Chapter 5　副詞的用法① 副詞的用法の基本

● 目的・感情の原因・判断の根拠

① 目的：～するために

・I went there **to see** him.　　彼に会う**ために**そこへ行った。

② 感情の原因：～して (うれしい・悲しいなど)

・I'm happy **to see** you again.　　君にまた会え**て**うれしいよ。

③ 判断の根拠：～するなんて

・He must be smart **to solve** the problem.

その問題を解く**なんて**彼は賢いに違いない。

● 形容詞修飾：直前の形容詞を修飾する

④ 形容詞修飾：～するには ([形容詞] だ)

・This river is dangerous **to swim** in.　　この川は泳ぐ**には**危険だ。

▶ 特徴　…　・ 難易形容詞に使う：**difficult [hard], easy, dangerous**

・ 不定詞の目的語が欠けている

■確認問題

＊＿＿＿＿に適する語を入れて，英文を完成させなさい。

1. 私はその知らせを聞いてうれしかった。　*hear 聞こえる

I was glad ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ the news.

2. 電車に傘を置いてくるなんて，君は不注意だったね。　*leave 置き忘れる

You were careless ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ your umbrella on the train.

3. 学校に間に合うように，彼女は駅まで走った。　*be in time for ～に間に合う

She ran to the station ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ in time for school.

4. 英語は学びやすい。　*learn 学習する

English is easy ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ .

復習テスト　第９講　Chapter 5

＊日本文の意味に合うように，次の英文の空所に入れるのにもっとも適切な語(句)をそれぞれ下の①～④から一つ選びなさい。

1. He was surprised (　　　) the truth.　彼は真実を知って驚いた。
   ① known　② to know　③ at knowing　④ knew

2. You are kind (　　　) a stranger.
   見知らぬ人を助けるなんてあなたは親切だ。
   ① helped　② to helping　③ help　④ to help

3. We went to the zoo (　　　) gorillas.　私たちはゴリラを見に動物園へ行った。
   ① to see　② to seeing　③ see　④ seen

NOTE

ベーシックレベル英語　第９講　解答

Chapter 1　確認問題

1. [　③　]　私たちは，成功するために一生懸命働かなければならない。
2. [　②　]　何か温かい飲み物がほしい。
3. [　①　]　彼女の夢は，弁護士になることだ。
4. [　③　]　彼は，友人と話しにその店へ行った。

Chapter 2　確認問題

1. ① My dream is (**to live**) abroad.
   私の夢は海外で暮らすことだ。
2. ① She finally decided (**to marry**) the man.
   彼女はついにその男と結婚しようと決めた。
3. ② I want (**to know**) the result of the game.
   私はその試合の結果を知りたい。

Chapter 3　確認問題

1. ② (**It’s**) difficult to decide which is better.
   どちらがよりよいかを決めるのは難しい。
2. ② I make (**it**) a rule to take a walk in the morning.
   私は朝，散歩をすることにしている。
3. ② I found (**it**) difficult to believe you.
   私は君を信じることが難しいと思った。

Chapter 4　確認問題

1. [　③　]　私は，君の助言に従うという決断に至った。
2. [　①　]　彼の結婚について，何か言うべきことはありますか？
3. [　②　]　彼は，その機械を発明した最初の人だ。

Chapter 5 確認問題

1. I was glad **to** **hear** the news.
2. You were careless **to** **leave** your umbrella on the train.
3. She ran to the station **to** **be** in time for school.
4. English is easy **to** **learn**.

Chapter 6 確認問題

1. He **awoke** **to** **find** himself alone in the house.
2. He studied hard, **only** **to** fail in the exam.
3. He **grew** **up** **to** **be** a famous singer.

Chapter 7 確認問題

1. ② I got up at four (**so as to**) be in time for the first train.
2. ② She went to Paris (**in order to**) study French literature.

復習テスト（解答）　第９講　Chapter 5

1. ②

He was surprised (**to know**) the truth.

彼は真実を知って驚いた。

解説：
感情を表す形容詞 surprised「驚いた」があることに着目。
「真実を知って」と感情の原因を表す不定詞 to know を入れる。この不定詞は副詞的用法。

2. ④

You are kind (**to help**) a stranger.

見知らぬ人を助けるなんてあなたは親切だ。

解説：
人の性格を表す形容詞 kind「親切な」があることに着目。
「見知らぬ人を助けるなんて」と判断の根拠を表す不定詞 to help を入れる。
この不定詞は副詞的用法。stranger「見知らぬ人」。

3. ①

We went to the zoo (**to see**) gorillas.

私たちはゴリラを見に動物園へ行った。

解説：
不定詞 to see を入れて，「ゴリラを見るために」という目的を表す内容にすると，
「動物園へ行った」と「ゴリラを見る」が手段と目的の関係になる。この不定詞は副詞的用法。